

このメルマガは、UDC 信州メンバーと名刺交換をさせていただいた方、および「UDC 信州メールマガジン」の配信登録をさせていただいている方へお送りしています。

※配信解除は info@udcshinshu.jp までお知らせください。

_____/ I N D E X _____/

- ・ 今月の UDC 信州..... 今月の動きなど
- ・ ご紹介 関連団体の動きなど
- ・ お知らせ イベントなど
- ・ 編集後記..... 担当者から一

■ 今月の UDC 信州 _____

▼【しなの鉄道沿線地域の回遊性向上プロジェクト】

○シェアサイクルの改良だけでは足りない！女子大生が提案するレトロな温泉街の作り方
[連載企画最終回]

<https://udcshinshu.jp/cat-support/4024/>

▼新年のご挨拶

<https://udcshinshu.jp/cat-media/4085/>

▼UR 都市機構まちづくり情報 日経地方創生フォーラムの開催について

<https://udcshinshu.jp/cat-media/4096/>

▼小諸市で実施する「まちなかポップアップ&ゴーDX 社会実験」について

<https://udcshinshu.jp/cat-support/4145/>

■ ご 紹 介

▼新型コロナウイルス感染をのりこえるための説明書（オミクロン株編）

<https://udcshinshu.jp/cat-media/4131/>

▼R4 年度小中一貫校「檜川小中学校」の新校章決まる！

<https://udcshinshu.jp/cat-media/4117/>

■ お 知 ら せ

▼UDC 信州まちづくりセミナー（第9回）を開催します！

日 時：2022 年 2 月 15 日（火）10:00-12:00（オンライン開催）

テーマ：「官民連携事業で期待される行政の役割について」

講 師：中尾大介氏（株式会社 WAKUWAKU やまのうち取締役/COO）

対 象：長野県内市町村職員および県職員

申込み：対象の方には既にメールで案内済

今回は県内各地で観光活性化プロジェクトに関与してきた（株）WAKUWAKU やまのうちの
中尾大介氏をお迎えして、民間の立場から「官民連携事業で期待される行政の役割につい
て」お話をいただきます。

具体的には県内外の事例をご紹介いただきながら「官民連携プロジェクトを進める上で、行
政はこんなスタンス・役割で参画すると上手くいくかも」というヒントをいただきますので、
より充実した内容にするためにも、当日の質問だけではなく、事前にお聞きしたいことを送っ
ていただければ幸いです。

※県内市町村職員および県職員向けのセミナーとなります。ご不明な点はこちらまでお問
い合わせください。

問い合わせ先→udc-shinshu@pref.nagano.lg.jp

▼1/27~2/20 長野県に「まん延防止等重点措置」が適用されました

UDC 信州では、長野県の新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策に準じ、オフィスを
閉鎖しております。

皆様にはご不便をおかけし申し訳ございませんが、オフィスへの訪問等ご遠慮いただきま
すようよろしくお願いいたします。

■ 編集後記

2022年が始まりました～！

新型コロナウイルスのオミクロン株の急拡大と、とっても寒い日が続き鬱々とした気分にな
りがち。。

こんな時は、暖かい場所で映画を食るべし！

ということで、私の独断と偏見で選んだまちづくりに関連しそうな作品と、まだ観てないけ
ど注目作品をご紹介します！

○キツキと雨（沖田修一監督／2011年）

Ｌド田舎に現れたゾンビ映画の撮影隊は、村人に迷惑をかけながら映画の撮影を続けてい
るが、気が弱い新人監督は現場をまとめられず頼りない。最初は迷惑に思っていた村人でき
こりのおじさんが嫌々ながらも協力していくうちに、映画撮影の楽しさにどんどん引き込
まれ、地元と撮影隊一丸となって一つの作品作りに熱中していくお話。

「南極料理人」で有名な沖田修一監督作です。地元とよそ者の関係性がわかりやすく、人の
巻き込み方が学べる教科書のような作品です！何よりも「映画づくり」と「まちづくり」は
似ていると言われていますが、私はこの作品のことを思い出してなるほどな！と納得でき
ました。撮影隊たちが撮っているゾンビ映画のクライマックスシーンがとにかく胸熱で涙
無しでは観れません！！Netflix・Hulu・U-NEXTで視聴可能です。

[まだ観てない注目作品]

○ボストン市庁舎（フレデリック・ワイズマン監督／2020年）

Ｌドキュメンタリー監督として著名なフレデリック・ワイズマン最新作です。

多様な人種と文化が共存する大都市のボストン市。トランプ政権下でアメリカが分断され
る中、労働者階級出身のマーティン・ウォルシュ市長（2021年3月よりアメリカ合衆国労
働長官に就任）が市職員とともに「市民のための市役所」に挑戦する...という内容です。い
ったいどんな取り組みをして、どんな変化があったのか興味津々です、これは目撃しなけれ
ば！

ちなみに、市役所（都道府県庁も含む）で頑張る職員の皆さんを応援する「市役所割」があ
るそうですよ！長野ロキシーで2/18～3/3公開！（塩尻東座、上田映劇はきょうまでの上映
でした...）上映時間は272分！

